

## 竹田市立中学校「制服のあり方」検討委員会の目的・検討事項

### ◆現状・目的

竹田市内の中学校では、長年、学校ごとに決められた制服、男子は詰襟の学生服、女子はセーラー服を着用しています。しかしながら、登下校を含め夏季時期に過ごしやすい服装、保護者の負担軽減、特に男女を区別して指定している現在の制服は、性的マイノリティの方々への配慮やジェンダーの平等の視点からも課題があると捉えています。

全国の自治体や近隣自治体でも、スカートやスラックス、キュロット等が自由に選べる、ブレザータイプの制服に変更する学校が増えています。

統廃合に関わらず、竹田市立中学校の制服のあり方については、検討する時期に来ているかと考えます。

令和4年度から、竹田市立中学校制服検討委員会を設置して、小中学生や保護者の意向をお聞きしながら、上記課題の改善を含む、制服に対する経済的負担の軽減、多様性への配慮、機能性の向上等について、協議、検討を行っていく。

### ◆検討事項

#### 第2回検討委員会

- ① 基本方針の決定（アンケートを基に）
  - ・市内統一の新たな標準服の導入の可否
  - ・導入時期の決定
  - ・移行期間の決定（リユース・既存制服の愛着への配慮・統合校への先行導入など）
- ② 業者選定方法の決定（プレゼン方法）
  - ・書類選考／デザイン画選考／見本選考 のいずれか
  - ・学校ごと特色の出し方・認識方法について（リボン・ネクタイの色）

#### 第3回検討委員会

業者プレゼン

業者（メーカー）選考の決定（デザイン投票を基に）

#### 第4回検討委員会

デザイン選考の最終決定（デザイン投票を基に）